



## 藤の花

桜の花の時期が過ぎ今年はいつもの年より 2 週間ほど花の咲く時期が早いと感じました。

例年なら 5 月の連休中に咲くハナミズキやポピーが

4 月初頭には花の列をなし御成街道は初夏の風景となっております。

第2駐車場の山林では背の高い木から藤の花の大群が

淡い紫の滝となり風に揺られております。



藤は古くから振り袖姿の女性に例えられるように、優雅で柔らかい印象を与える花です。

庭園や公園で目にする藤棚のイメージが強く、自宅で育てるのは難しいように

感じてしましますが、じつは鉢植えでも楽しめます。

根の成長が制限されることから、むしろ鉢植えの方が花つきがよくなるほどです。

全国に藤の名所は多く、「ノダフジ(野田藤)」の由来となった

大阪市福島区の野田は藤の名所として有名。

毎年 4 月には「のだふじめぐり(ふじ祭り)」が開催されます。

樹齢 1,200 年を越え、天然記念物に指定されている

埼玉県春日部市の「牛島の藤」もよく知られています。



藤という字は「上へのぼる植物」という意味を持つ漢字で、元はつるを作る植物を指します。日本ではこの藤の花に限定して使われます。

---

## ビー玉返し

春の嵐が過ぎた昼下がり、小さな男の子が構内で早口でなにやら話掛けてビー玉を差し出しました。

一緒に来園したママ曰く、先日火葬いいらして塔婆を立てる際、男の子が通路に転がるビー玉を見つけ拾って持ち帰ったらしいのです。

夕べは来訪した親戚と亡くなったワンちゃんのお話をしてるうちに男の子がポケットからビー玉を取り出し持ち帰った事をママに告げると傍に居たお婆様共々に明日お返しに行こうと諭されたそうです。

小さな掌からキラキラ光るビー玉を受け取り、

男の子にはお礼とねぎらいの言葉を掛け元の置いてあった場所に戻しました。

ご家族は男の子の健やかな成長をワンちゃんに願い手を合わせておりました。

